

令和3年度 鹿島市学校教育方針

鹿島市教育委員会

I 基本方針

児童生徒が未来の創り手として主体的に生きるために、確かな学力・豊かな心・健やかな体の三つの要素（生きる力）について、調和の取れた育成を図る。また、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、児童生徒が個性と能力を発揮できる教育を推進する。

II 重点目標

確かな学力

新しい時代に生きる児童生徒に必要な資質・能力を伸ばす教育を推進する。

ふるさと・命・思いやり

ふるさと「鹿島」を愛し、心豊かでたくましい児童生徒を育む教育を推進する。

地域連携・資質向上

学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを推進する。

学びの環境

学びを支える教育環境の整備と充実を推進する。

Ⅲ 施策

確かな学力

新しい時代に生きる児童生徒に必要な資質・能力を伸ばす教育を推進する。

確かな学力の向上と定着

- ① 主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、思考力・判断力・表現力の育成を図る指導の充実
- ② 一人一台端末の活用等を通じた、一人一人の個性に応じた学びの実現
- ③ 学力検査等の結果を有効に活用し、具体的な目標を明確にした「分かる・できる」授業の工夫
- ④ 家庭学習の習慣化に向けた学習時間の確保と放課後補充学習等での外部講師の活用

教育内容の充実

- ① カリキュラムマネジメントの確立と改善
- ② 社会人・職業人としての基礎的な資質・能力を育てるキャリア教育の推進及び主体的に自己実現を目指す進路指導の充実
- ③ 小学校外国語活動、プログラミング教育の充実
- ④ 幼保小及び中高の連携を進め、学びの連続性を考慮した指導内容・方法の工夫改善

【 指 標 】

指標名	単位	現状	目標
		令和2年度	令和3年度
1 佐賀県小・中学校学習状況調査【12月実施】における正答率が県設定の到達基準以上	学年教科	18教科 ^{※1} 中12教科	18教科 ^{※1} 中18教科
2 学力検査(CRT)における得点率が全国平均以上	学年教科	6教科 ^{※2} 中4教科	6教科 ^{※2} 中6教科
3 児童生徒への質問で、普段1日に1時間以上学習する割合	学年%	小5/63% 小6/51% 中1/85% 中2/74% 中3/78%	小5/65% 小6/70% 中1/85% 中2/85% 中3/85%
4 「一人一台端末を用いた学習は役に立つ」と回答した児童生徒の割合	%	—	小学校：80% 中学校：75%

※1 小学4年・5年 国・算 小6 国・社・算・理 中学1年・2年 国・社・数・理・英 の18教科をいう。

※2 小学1年・2年・3年 国・算 の6教科をいう。

ふるさと・命・思いやり

ふるさと「鹿島」を愛し、心豊かでたくましい児童生徒を育む教育を推進する。

豊かな心を育む

- ①地域の自然や歴史等を体験的に学び、ふるさと「鹿島」に対する愛着と誇りの涵養
- ②ユニバーサルデザイン教育の推進、ふれあい活動等の福祉教育及びボランティア精神を育成する体験活動の充実
- ③「インクルーシブ教育システム」の理念を踏まえた特別支援教育の充実と、就学前から学校卒業後まで一貫した支援の充実
- ④広い視野を育てるための国際理解教育への対応と、自然や資源等への関心を深めるための環境教育の推進
- ⑤情報活用能力の向上と情報モラル・マナー等の習得を図る情報教育の推進
- ⑥健全な教養と豊かな感性を育てるための読書活動、文化活動の推進

人権・生命の尊重などの学習をとおして人を思いやる心を育む

- ①道徳教育の充実と道徳的実践力の育成
- ②人権・同和教育の充実と、生命尊重や思いやりの心、倫理観や正義感を育む心の教育の充実
- ③「鹿島市いじめ防止基本方針」に基づく、小中連携や家庭、地域との連携によるいじめ・不登校の未然防止及び早期発見・早期対応の強化と、関係機関との連携を含めた生徒指導及び教育相談体制の充実

健康・安全に関する指導をとおして健やかな体を育む

- ①自ら進んで運動に親しみ、健康で活力のある生活を営む資質や能力の育成
- ②教育活動全体を通じた指導による健康な体づくりの推進
- ③健康教育の充実と性に関する指導の推進
- ④安全で安心な学校給食の提供と栄養教諭等を中核とした食育の推進
- ⑤登下校を含めた安全教育の推進と安全管理の徹底
- ⑥地域の状況に応じた自然災害に備える防災教育の実施

【 指 標 】

指標名	単位	現状	目標
		令和2年度	令和3年度
1 文化芸術体験活動の実施	小中学校	4 / 9校	9 / 9校
2 情報活用・情報モラルに関する授業の実施	小中学校	9 / 9校	9 / 9校
3 ふるさと鹿島への愛着 地域行事への参加率	学年 %	小5 / 87% 小6 / 80% 中1 / 73% 中2 / 60% 中3 / 48%	小5 / 90% 小6 / 85% 中1 / 75% 中2 / 65% 中3 / 50%
4 不登校の児童生徒数の割合	%	小学生 : 0.57% 中学生 : 2.27%	小学生 : 0.38%以下 中学生 : 2.18%以下

5	いじめ問題への対応に関する学校評価の状況(おおむね達成と評価した学校)	小中学校	9 / 9校	9 / 9校
6	朝ごはんを毎日食べる児童の割合	学年 %	小6 / 97%、中3 / 96%	すべての学年で 100%
7	特別支援教育の充実に向けた研修の実施	小中学校	9 / 9校	9 / 9校
8	地域の災害の状況に応じて、防災教育を行った学校数	小中学校	6 / 9校	9 / 9校

地域連携・資質向上

学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを推進する。

学校・家庭・地域の連携

- ①学校評議員・学校運営協議会・PTAの活用と開かれた学校づくりの推進
- ②「地域とともにある学校づくり」の実現へ向けた学校運営協議会の設置
- ③学校内での自己評価や、保護者や地域住民などの関係者による評価を活用した学校評価システムの定着と学校の活性化
- ④家庭・地域の教育力向上のための啓発と支援
- ⑤社会に開かれた教育課程の実現と地域の人的・物的資源の活用促進、地区公民館との連携
- ⑥学校間の連携強化と交流促進

教職員の資質向上

- ①教職員一人ひとりの教育実践についての結果責任と自覚
- ②目標設定による実践と自己評価及び改善点の策定（人事評価制度の活用）
- ③地方公務員としての自覚と使命感に支えられた服務規律の保持
- ④体罰の防止と組織的な指導体制の整備
- ⑤指導方法の改善や教育的愛情の涵養等を目的とした計画的・実践的な校内研修の推進
- ⑥校内・校外における研修等への意欲的な参画と自己研鑽の奨励

【 指 標 】

指 標 名	単 位	現 状	目 標
		令和2年度	令和3年度
1 地域との連携に関する学校評価の状況(おおむね達成、ほぼ達成と評価した学校)	小中学校	—	9 / 9校
2 学校運営協議会の設置	小中学校	2 / 9校	4 / 9校
3 指導方法の改善を目的とした授業研究会(校内・校外)の実施	小中学校	9 / 9校	9 / 9校

学びの環境

学びを支える教育環境の整備と充実を推進する。

物的・人的環境の整備

- ①学校備品の適正な管理と教材教具の有効活用
- ②学校施設の長寿命化事業の実施と校舎及び校地の点検・整備による適正な管理と事故防止
- ③GIGA スクール構想に基づいた ICT 教育環境の整備と活用
- ④学校図書館の施設及び環境の改善・充実
- ⑤情報セキュリティ確保の観点から学校での情報管理体制の適切な運用
- ⑥学びを支える各種支援員等の適正配置
- ⑦教職員の働き方改革の推進と理解促進

【 指 標 】

指 標 名		単 位	現 状	目 標
			令和 2 年度	令和 3 年度
1	増加した普通教室への空調設備の設置	小中学校	0 / 2 校	2 / 2 校
2	学校間での資料・教材等の共有化に向けたクラウドの運用	小中学校	0 / 9 校	9 / 9 校
3	一人一台端末活用のための教職員向け研修の実施	小中学校	0 / 9 校	9 / 9 校
4	時間外在校等時間（超過勤務時間）の状況（2月までの平均）	時間	小学校平均 25.0 時間 中学校平均 38.4 時間	小学校平均 25.0 時間以下 中学校平均 35.0 時間以下